



# IC Capture

The Imaging Source 社産業用カメラ標準ビューワ

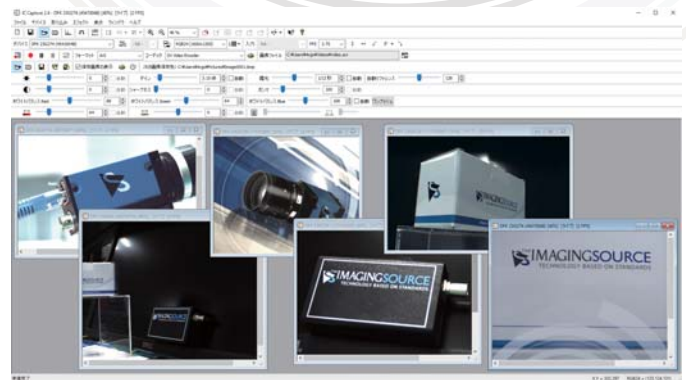
日本語版

Windows 対応

IC Capture ソフトウェアは The Imaging Source 社の標準ビューワソフトウェアで、The Imaging Source 社製品にはすべて無償で添付されます。産業用カメラ、USB コンバータ、アナログキャプチャでご利用いただけます。

複数デバイスのライブ表示、静止画保存、動画保存が可能で、一定秒間毎に静止画保存をするシーケンスキャプチャ機能もあります。動画保存では DirectShow コーデックを利用した AVI 保存が可能です。

- The Imaging Source 社デバイスに無償添付
- デバイスサポートの設定項目の設定変更
- 静止画保存 (BMP, JPEG)
- 動画保存 (Codec を利用した AVI 保存)
- インターバル撮影 (タイムラプス撮影) 機能
- ヒストグラム表示
- 部分切り出し表示、伸縮表示
- 画像上下、左右反転、回転表示
- カメラ制御台数に制限無し



## IC Capture の主な機能



タイムラプス撮影



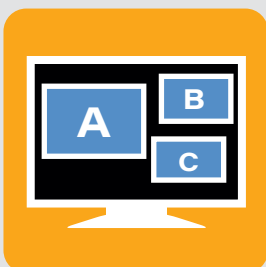
静止画保存



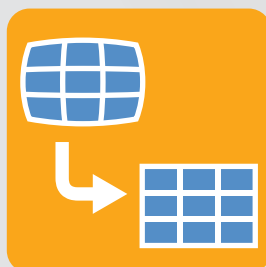
動画保存



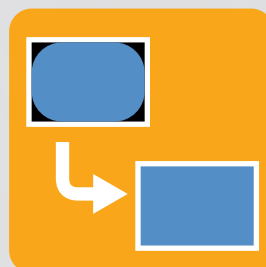
カメラ制御



複数台表示



レンズの歪曲収差補正



レンズのケラレ補正

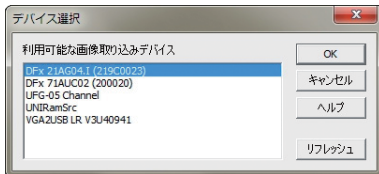


構成ファイルの保存とロード

## ICCapture でできる事

### デバイスの認識

初回起動時にはデバイス選択ウィンドウが起動します。  
[ファイル]→[新規]からも呼び出せます。ここで選択したデバイスが自動的にライブ表示されます。  
TheImagingSourceのデバイスだけがリストされます。



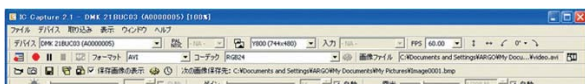
### ライブ表示

ICCapture では、デバイスを選択すると自動的にライブ表示が開始されます。  
[ファイル]→[新規] からデバイスを追加するだけで、複数デバイスの同時起動も簡単です。  
※複数のデバイスを動作させる場合には、ハードウェア的な制限、特にデータ帯域幅の制限に注意が必要です。  
キャプチャイメージの水平・垂直反転/回転表示、部分切り出し (ROI) 表示も可能。ソフトウェアでの動作となりますのでキャプチャフレームレートは上がりませんが、どのデバイスでも一様に必要な部分だけをライブ表示することができます。  
複数のフレーム平均をライブで表示することが可能で、静止した対象をキャプチャする際のノイズ除去が可能です。また、Bayer センサーを利用したカメラの場合、RAW 画像に対して Bayer 変換を行いカラー化してのライブ表示にも対応しています。



### 操作

ICCapture の殆どの操作はツールバーで行えます。  
[表示]→[ツールバー] からツールバーの追加/削除を行うことができます。アイコンにマウスを重ねると、マウスオーバーヘルプが表示されます。



デバイスの表示画面を右クリックすることでもデバイス設定画面を呼び出すことができます。

### デバイスのプロパティ設定

主要なデバイスプロパティはツールバーで用意されています。  
また、表示ウィンドウの右クリックから [プロパティ] を選択、もしくは [デバイス]→[プロパティ] からデバイスのプロパティウィンドウを起動することができます。

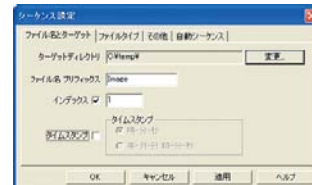
### 静止画保存：スナップショット

画像スナップアイコンか [取り込み]→[画像のスナップ] でライブ表示を一時停止することができます。  
ここで画像保存アイコンか [取り込み]→[画像の保存] により 1 枚画像を保存することができます。対応フォーマットは JPEG か BMP です。

### 静止画保存：シーケンスキャプチャ

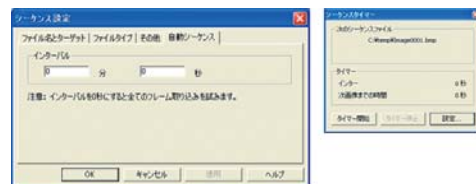
特定のタイミングで自動的にファイル名を割り振りながら画像データをストックしていく方法です。ICCapture ではキーボードのスペースキーと、テンキーの "0" にホットキーを割り当てることができ、このキーが押される度に静止画ファイルを作成していきます。画像シーケンス設定のアイコンか、[取り込み]→[シーケンスの設定] により、シーケンス設定ウィンドウが開きます。

ここに保存先フォルダ名、ファイル名、また他のタブでファイル形式、ホットキーの割り当てなどを行います。ファイル名の後ろにキャプチャ時の時刻を入れることも可能です。ここで設定を行ったあとは、ホットキーが押される度に指定フォルダにファイルが作成されます。



### 静止画保存：自動シーケンスキャプチャ

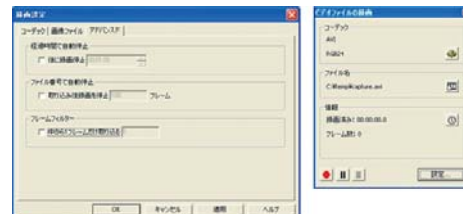
定期的に等時間間隔でファイルを保存が可能です。全フレームキャプチャか、1秒〜60分の秒単位での指定が可能です。通常のシーケンスキャプチャと同様に予め保存フォルダ、ファイル名などを指定しておきます。その後、自動シーケンスタイマーアイコンか、[取り込み]→[シーケンスタイマー] より、シーケンスタイマーウィンドウを起動し、タイマー開始ボタンをクリックすることで、録画が開始されます。



### 動画保存

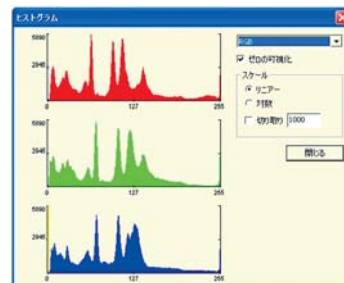
ICCapture ではデバイスからの取得ストリームをそのまま DirectShow 準拠のコーデックにデータを引き渡ししています。ICCapture 自体は単なる橋渡し役となり、実際の動画ファイルを作成はコーデックが行っています。動画の保存設定は、録画制御ダイアログアイコンをクリックするか、[取り込み]→[録画制御ダイアログ] から呼び出した設定ダイアログより行います。

保存に利用するコーデック (圧縮/非圧縮) の指定や、保存先の指定をします。またオプションとして、指定時間経過後の録画自動停止や、指定フレーム数経過後の録画自動停止、さらに、フレーム間引き間隔の指定も可能です。例えば、デバイスからの取得 5 フレームに対して 1 フレームずつ記録していき、1 時間後に自動停止といった指定が可能です。



### ヒストグラム

RGB 各値、もしくは単色か、グレースケール時のヒストグラム表示が可能です。対数での表示も可能です。



## 仕様

認識デバイス	TheImagingSource社のデバイス
制御	ライブ表示
	ライブ画像の静止
	静止画保存 (BMP, JPEG)
	動画保存 (DirectShow Codecを利用したAVI保存)
	デバイス固有の機能設定 (明るさ調節、色彩調節、特殊機能設定 (外部トリガーなど))
デバイス設定 *	デバイス固有のドライバ設定 (解像度、フレームレートなど)
	明るさ設定 (ブライツネス、ゲイン、露光時間)
	画像設定 (コントラスト、シャープネス、ガンマ)
	色合い設定 (ヒュー、サチュレーション)
機能	ホワイトバランス (赤ゲイン、青ゲイン、オート、ワンプッシュなど)
	ヒストグラム表示
	画像回転、垂直反転、水平反転
	伸縮表示 (10~1600%)
	Bayer色変換機能
対応OS	Windows7、Windows8、windows10

\* デバイスドライバがサポートする機能のみ調整が可能です。

## 価格 & オプション

商品コード (型番)	構成/内容	価格 (税別)
ICCapture	The Imaging Source社のデバイスのみ動作	デバイスに無償添付

## 対応製品



USB3.0 カメラ  
DFK シリーズ



GigE カメラ  
DFK シリーズ



USB2.0 カメラ  
DFK シリーズ



オートフォーカスカメラ  
DFK-F シリーズ



電動ズームレンズ内蔵カメラ  
DFKZ シリーズ



NTSC to USB コンバータ  
DFG/USB2pro



HDSiD コンバータ  
DFG/HDSiD



アナログ入力ボード  
DFG/SV1



4ch 同時入力アナログ入力ボード  
DFG/MC4



**株式会社アルゴ**

URL : <http://www.argocorp.com>  
Email : [argo@argocorp.com](mailto:argo@argocorp.com)

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目13-48  
インターネット江坂ビル9階

TEL : 06-6339-3366 FAX : 06-6339-3365

※記載仕様は予告無しに変更される場合があります。